

(1) 生物生産科紹介

生物生産を科学する学科で、学習の中心は「植物」と「動物」です。

生物生産科では、植物の栽培や生産、動物の飼育や生産に関する知識と技術を習得させ、2年次より植物科学（農業系列）・動物科学（畜産系列）の2つのコースに分かれ、より専門教科に関する知識や態度を実践的に学習します。定員は40名です。

★専門教科の学習内容

- ・ 農業と環境・課題研究・総合実習・農業情報処理・作物・畜産・農業経営・農業機械
- ・ 畜産機械・動物活用・生物活用・グリーンライフ・食品製造・野菜

1年生

農業と環境（農業の基礎・基本的な知識や技術の学習）
寮教育（寮に宿泊し、年間20日程度の畜産当番実習を実施）

2年生

- ・ 植物科学コース 作物（稲作栽培と畑作栽培の基本的な学習）
農業機械（トラクタの構造・ガス溶接技術の基本的な学習）
- ・ 動物科学コース 酪農・和牛（乳用牛・肉用牛飼育の基本的な学習）
中小家畜（養鶏・地鶏等の飼育の基本的な学習）

3年生

- ・ 植物科学コース 作物（稲作栽培と畑作栽培の専門的な知識や技術の習得）
農業機械（トラクタの構造・アーク、ガス溶接技術の専門的な知識や技術の習得）
- ・ 動物科学コース 酪農（乳用牛飼育管理の専門的な知識や技術の習得）
和牛（肉用牛飼育管理の専門的な知識や技術の習得）
中小家畜（養鶏・地鶏等の飼育管理の専門的な知識や技術の習得）

○挑戦できる資格

日本農業技術検定、危険物取扱者、アーク溶接、ガス溶接技術者、ボイラー取扱者、小型建設機械（3ト未満）・ビジネス文書検定・漢字検定等に挑戦できます。

○農業クラブ活動

農業鑑定競技大会（農業/畜産）・意見研究発表大会・家畜審査競技大会

○生物生産科の実習等



作物 田んぼアート・田植え実習



農業機械 溶接実習



酪農 ホルスタインショー出品



和牛 和牛の体格測定



養鶏 鶏卵選別実習